



芝山小だより



春休み号

清瀬市立芝山小学校

校長 寺井 俊敬

<http://www.kiyose.ed.jp/>

令和5年度、感謝申し上げます

校長 寺井 俊敬

日一日と春らしさが増し、正門前にある桜が今にも開花しそうです。

今日は修了式です。本日、私から修了式にて各学級代表児童に、各担任より一人一人の子供たちに修了証を渡しました。

子供たちには、「(通知表は)今の学年の学習、生活をしっかりと終えました、というものです。大切なもので、ぜひ、家に持って帰ってお家の人に見せてください。…担任の先生から「ここを頑張りました。」「〇年生はここを頑張らしましょう。」といったことを聞くとと思います。皆さんも、自分で、頑張ったことをふり返り、新年度に向けて頑張りたいことを考えてみてください。」と話しています。

ぜひ、頑張ったことを振り返り、新年度に向けて気持ちも新たに頑張ってもらいたいと思います。

令和5年度の教育活動も、残すところ明日の卒業式のみとなりました。

振り返ると、昨年5月にコロナウイルス感染症の法的な位置付けが5類になり、教育活動が少しずつ元通りに戻ってきました。全学年集まっての運動会、集会ができるようになりました。特に、令和5年度は、芝山小学校にとって開校70周年の記念すべき年でした。市長様はじめ、多くの来賓の皆様をお迎えした開校70周年記念式典、全校で70周年を振り返り、お祝いした開校70周年記念集会が盛大にできましたことは誠に喜ばしいことでした。

また、学年ごとの校外学習、高学年の宿泊行事もコロナ禍前のように行うことができました。さらに、保護者の皆様においても、人数制限なしで授業公開を行うことができましたし、明日の卒業式も保護者の方々への人数制限もなく行います。卒業生とともに、在校生を代表して5年生が出席いたします。久しぶりにご来賓の方々も出席いたします。明日の卒業式が子供たちにとって、素晴らしい門出の1日となることを願っています。

しかし、5類になったとはいえ、今年度も新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザ等の感染症も流行っていたため、子供たちも日常の授業や行事等、大変だったと思います。その中でも学習や生活、行事と様々な場面で輝いている子供たちの姿を見るたび、芝山小の子供たちは素直で前向きだと感じました。これも保護者の皆様を始め、地域の皆様、多くの方々を支えられたおかげです。ありがとうございました。

開校70周年を終え、次年度は、開校80周年に向けての新たなスタートです。教育活動全体を通して「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培うことを目指し、「生きる力」の育成に向けた教育活動を推進します。

令和5年度の教育活動に対する感謝を申し上げるとともに、令和6年度も本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

※東京都教育委員会より、年度末での退職・異動の教育職員について、一昨日発表がございました。それに伴い、子供たちには、一昨日臨時の全校朝会で報告し、本日修了式後、離任式を行いました。